

令和5年4月3日

申請者 様へ

指定構造計算適合性判定機関  
株式会社 建築構造センター

## 当機関にご提出いただく 構造計算適合性判定申請の書類及び図書について

当機関で「構造計算適合性判定申請」を行なっていただく場合、下記の書類及び図書が必要になります。ご確認のほどよろしくお願いいたします。

### ■ 申請に必要な書類及び図書

#### 1. 申請時

- ① 提出様式：正本1通と副本1通（『Web申請システム』による電子申請の場合は正のみ）  
※建築主事又は確認機関宛提出のものと同一にして下さい。
- ② 提出書類・図書

書類・図書名	内 容	正・副
連絡票※	事前にご提出いただいている場合は不要。	正
建築計画概要書※	確認申請提出の写しでも可。	正
委任状※	適判申請の委任状に限る	正
構造計算適合性判定申請書※		正・副
意匠図	付近見取図、配置図、各階平面図、床面積求積図、2面以上の立面図・断面図、地盤面算定表、内外仕上表	正・副
構造図		正・副
構造計算書一式	地盤調査報告書等を含む。	正・副
磁気ディスク	大臣認定プログラムによる場合のみ提出。	正・副
安全証明書の写し	構造設計一級建築士の関与を要しない場合のみ提出。	正・副
大臣認定書写し及び別添	認定を受けた構造方法がある場合のみ提出。 (ICBAが提供する大臣認定データベースに記載のあるものは不要。)	正・副

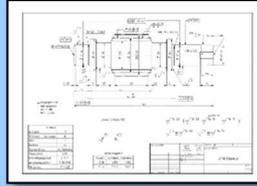
※当社HPの[申請様式ダウンロード]ページより様式をダウンロードして下さい。  
(<https://www.kozocenter.co.jp/structur/download/>)

正

連絡票

建築計画概要書

構造図関連

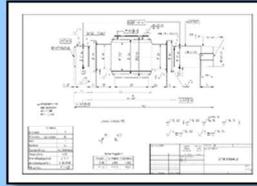


構造計算書

委任状

構造計算適合性  
判定申請書

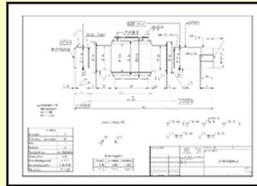
意匠図関連



副

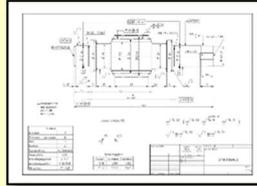
構造計算適合性  
判定申請書

構造図関連



構造計算書

意匠図関連



【構造計算適合性判定申請書（第18号の2様式）】

第十八号の二様式（第三条の七、第三条の十関係）（A4）【記入例】

構造計算適合性判定申請書

（第一面）

建築基準法第6条の3第1項（同法第18条の2第4項の規定により読み替えて適用される場合を含む。）の規定による構造計算適合性判定を申請します。この申請書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

なお、申請にあたっては、株式会社建築構造センターの構造計算適合性判定業務約款を遵守します。

株式会社 建築構造センター 様

申請年月日は『空欄』のまま  
ご持参ください。

令和 年 月 日

- ・ 建築主を記入。
  - ・ 建築主が2名以上の場合は、第二面の別紙様式に記載。
- 【連名の場合】
- ・ 法定通知書に建築主全員の記名が必要な場合は、申請者も連名としてください。

申請者氏名 新宿興業 株式会社  
代表取締役社長 不動 三太  
設計者氏名 株式会社 テスト設計事務所 横浜支店  
開発 純一郎

原則として、第二面「代表となる設計者名」  
を記載。（構造設計者でも可）

↓以下弊社使用欄ですので、記載しないでください。↓

※手数料欄		
※受付欄	※決裁欄	※適合判定通知書番号欄
令和 年 月 日		令和 年 月 日
第 号		第 号
係員氏名		係員氏名

(第二面) 【記入例】

【1. 建築主】

【イ. 氏名のフリガナ】 シンジュクコウギョウ カブシキ  
ダイヒョウトリシマリヤクシャ  
【ロ. 氏名】 新宿興業 株式会社  
代表取締役社長 不動 三太  
【ハ. 郵便番号】 160-0007  
【ニ. 住所】 東京都 新宿区新宿荒木  
【ホ. 電話番号】 03 - 1234 - 5678

・確認申請書第二面 1 欄、適判申請書第一面の建築主または申請者と整合。

・建築主が 2 名以上のときは、当欄には代表となる建築主を記載し、他の建築主は第二面別紙に記載。

・建築主から委任を受けて申請を行う方を記載。  
・委任状の代理者と整合。

【2. 代理者】

【イ. 資格】 ( 一級 ) 建築士 ( 国土交通大臣 ) 開発 純一郎  
【ロ. 氏名】 開発 純一郎  
【ハ. 建築士事務所名】 ( 一級 ) 建築士事務所 ( 神奈川県知事 ) 登録第 98765 号  
株式会社 テスト設計事務所 横浜支店  
【ニ. 郵便番号】 210-0000  
【ホ. 所在地】 神奈川県 川崎市川崎区川崎1-2-3 ライオンズマンション501号室  
【ハ. 電話番号】 045 - 1234 - 5670

※知事登録を受けた建築士事務所または行政書士以外の方は、報酬を受けた代理者にはなれません。

【3. 設計者】

(代表となる設計者)

【イ. 資格】 ( 一級 ) 建築士 ( 国土交通大臣 ) 開発 純一郎  
【ロ. 氏名】 開発 純一郎  
【ハ. 建築士事務所名】 ( 一級 ) 建築士事務所 ( 神奈川県知事 ) 登録第 98765 号  
株式会社 テスト設計事務所 横浜支店  
【ニ. 郵便番号】 210-0000  
【ホ. 所在地】 神奈川県 川崎市川崎区川崎1-2-3  
【ハ. 電話番号】 045 - 1234 - 5670  
【ト. 作成又は確認した設計図書】 申請書に添付する設計図書一式

記名した申請図書と整合。

- 例 1) すべての設計図書
- 例 2) すべての設計図書  
(構造図・構造計算書を除く)
- 例 3) 構造図・構造計算書

(その他の設計者)

【イ. 資格】 ( 一級 ) 建築士 ( 国土交通大臣 ) 登録第 987654 号  
【ロ. 氏名】 構造 四郎  
【ハ. 建築士事務所名】 ( 一級 ) 建築士事務所 ( 神奈川県知事 ) 登録第 98765 号  
株式会社 テスト設計事務所 横浜支店  
【ニ. 郵便番号】 210-0000  
【ホ. 所在地】 神奈川県 川崎市川崎区川崎1-2-3 ライオンズマンション501号室  
【ハ. 電話番号】 045 - 1234 - 5670  
【ト. 作成又は確認した設計図書】 構造図、構造計算書

【イ. 資格】 ( ) 建築士 ( ) 登録第 号  
【ロ. 氏名】  
【ハ. 建築士事務所名】 ( ) 建築士事務所 ( ) 登録第 号  
【ニ. 郵便番号】  
【ホ. 所在地】  
【ハ. 電話番号】  
【ト. 作成又は確認した設計図書】

設備図等を作成または確認した設計者の記載は不要です。

【イ. 資格】 ( ) 建築士 ( ) 登録第 号  
【ロ. 氏名】  
【ハ. 建築士事務所名】 ( ) 建築士事務所 ( ) 登録第 号  
【ニ. 郵便番号】  
【ホ. 所在地】  
【ハ. 電話番号】 - -  
【ト. 作成又は確認した設計図書】

(構造設計一級建築士である旨の表示をした者)  
上記の設計者のうち、

構造設計一級建築士が自ら設計した場合に記載。

■ 建築士法第20条の2第1項の表示をした者

【イ. 氏名】 構造 四郎

【ロ. 資格】 構造設計一級建築士交付 第 987654 号

□ 建築士法第20条の2第3項の表示をした者

構造設計一級建築士が法適合確認をした場合に記載。

【イ. 氏名】

【ロ. 資格】 構造設計一級建築士交付 第 号

---

【4. 敷地の位置】

【イ. 地名地番】 東京都 新宿区新宿二丁目1番2号

【ロ. 住居表示】 東京都 新宿区新宿2-1-2

---

【5. 確認の申請】

■ 申請済 (株式会社 新宿確認センター 新宿本店 )

□ 未申請 ( )

---

【6. 工事種別】

■ 新築 □ 増築 □ 改築 ( 正式な建築物の名称または工事名称を記載。)

---

【7. 備考】

【イ. 建築物の名称】 (本欄記載の「建築物の名称」は弊社発行の適合判定通知書

(仮称) 新宿二丁目計画 新築工事 に記載されます。)

- ・第三面の記載事項は、確認申請書（第六面）と整合。
- ・複数棟の場合は、棟毎に第三面を作成。  
(その際「1. 番号」は1、2、3のように付してください。)
- ・第三面の作成は、構造適判を申請する建築物または部分のみです。

(第三面) 【記入例】	
建築物独立部分別概要	
【1. 番号】	1
【2. 延べ面積】	456.78 m <sup>2</sup>
【3. 建築物の高さ等】	
【イ. 最高の高さ】	12.345 m
【ロ. 最高の軒の高さ】	12.210 m
【ハ. 階数】	地上 ( 4 ) 地下
【ニ. 構造】	鉄骨 造 一部
【4. 特定構造計算基準又は特定増改築構造計算基準の別】	
<input checked="" type="checkbox"/> 特定構造計算基準	
<input type="checkbox"/> 特定増改築構造計算基準	
【5. 構造計算の区分】	
<input checked="" type="checkbox"/> 建築基準法施行令第81条第2項第1号イに掲げる構造計算	→ルート3
<input type="checkbox"/> 建築基準法施行令第81条第2項第1号ロに掲げる構造計算	→限界耐力計算
<input type="checkbox"/> 建築基準法施行令第81条第2項第2号イに掲げる構造計算	→ルート2
<input type="checkbox"/> 建築基準法施行令第81条第3項に掲げる構造計算	→ルート1
【6. 構造計算に用いたプログラム】	
【イ. 名称】	SEIN La CREA
【ロ. 区分】	
<input type="checkbox"/> 建築基準法第20条第1項第2号イ又は第3号イの認定を受けたプログラム (大臣認定番号)	
<input checked="" type="checkbox"/> その他のプログラム	大臣認定プログラムの非認定利用の場合も「その他のプログラム」に含みます。
【7. 建築基準法施行令第137条の2各号に定める基準の区分】	
第1号イ	
【8. 備考】	
【イ. 建築物の棟毎等の名称】	
(仮称) 新宿二丁目計画 新築工事 A棟	

## 2. 追加説明書提出時

- ① 提出様式：正本1通と副本1通（『Web申請システム』による電子申請の場合は正のみ）
- ② 提出書類・図書

書類・図書名	内 容	正・副
追加説明書表紙※	図面、計算書の補正部分をマーキング等で明確にし、作成者の設計者欄は、追加検討の図書の設計者名を記入。	正・副
質疑事項書の回答	回答欄に補正または追加した内容と該当図書を記入。	正・副
補正図書（図面・計算書）	設計者の記名。	正・副

※当社 HP の [申請様式ダウンロード] ページより様式をダウンロードして下さい。  
(<https://www.kozocenter.co.jp/structur/download/>)

**注意：確認機関等において「確認審査の質疑に対する追加説明書」がある場合は、必ず上記の正本、副本に加えて、確認の追加回答書の正本と副本を一緒に提出してください。**

正

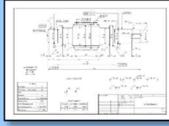
追加説明書表紙



追加回答書



構造図関連  
追加・補正分



構造計算書  
追加・補正分



意匠図関連  
追加・補正分



副

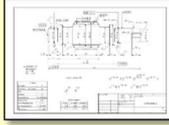
追加説明書表紙



追加回答書



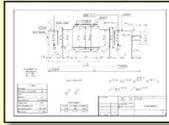
構造図関連  
追加・補正分



構造計算書  
追加・補正分



意匠図関連  
追加・補正分



【追加説明書表紙】

KKC様式S - 10

令和 年 月 日

追加説明書

日付は空欄のまま ご持参ください

株式会社 建築構造センター 様 作成した設計者の事務所名と氏名を記入。  
(通常、構造設計者)

事務所名称 株式会社 テスト設計事務所 横浜支店  
設計者 建築士資格区分  一級  二級  構造設計一級  
(作成者)  
設計者氏名 開発 純一郎

建築士法第20条の2第3項に基づく構造設計一級建築士である旨の表示  
【適合確認済み】  
構造設計一級建築士氏名 構造 四郎

下記の構造計算適合性判定の質疑事項について、回答いたします。

記

「KKC 様式-6 質疑事項書」にある  
受付番号を記載。

1. 構造計算適合性判定受付番号 : KKC20210101-001-01
2. 建築物の名称 : (仮称) 新宿二丁目計画 新築工事
3. 追加検討の内容 : 別添のとおり。
4. そ の 他

【指定構造計算適合性判定機関欄】

受付日

## 【追加回答書】

KKC様式-6

株式会社 建築構造センター 本社  
記載日 平成28年6月1日

質疑事項書

[判定することができない理由]

表1

【 審査区分：  事前審査 ■ 本審査 】

建築物の名称	(仮称) 新宿二丁目計画 新築工事 A棟
構造計算適合性判定受付番号	KKC20160601-001-01
建築物の番号	1-1

(注1) 「回答」欄には、設計者が回答内容、該当図書、該当頁等を記入して下さい。別紙に記載していただいても可とします。  
(注2) 「備考」欄には、補正や追加説明の方法等を記載して下さい。特に記載がない場合は、追加説明として取り扱います。  
(注3) 「KKC確認」欄には、何も記載しないで下さい。 弊機関が使用する欄です。

表2

番号	該当図書 該当頁名	補正又は追加説明を求める事項	回 答 (注1)			KKC 確認 (注3)
			回 答 内 容	該当図書 該当頁名	備 考 (注2)	
1	構造計算書 II-49	ブレース：H2がリストに記載されていません。 (何処にしようしていますか。)	図面に記載しました。	構造図 S-15	<input type="checkbox"/> 補正 (訂正) <input checked="" type="checkbox"/> 補正 (新図書) <input type="checkbox"/> 追加説明	□
2	構造計算書 II-58	梁上のP100の柱脚の設計を添付してください。(片持ち部材)	検討した柱脚の検討を添付します。	追加計算書	<input type="checkbox"/> 補正 (訂正) <input type="checkbox"/> 補正 (新図書) <input checked="" type="checkbox"/> 追加説明	□
3	構造計算書 III-7	Y1～Y2間の小梁配置が図面と相違しています。	図面を訂正しました。	構造図 S-15	<input type="checkbox"/> 補正 (訂正) <input checked="" type="checkbox"/> 補正 (新図書) <input type="checkbox"/> 追加説明	□
4	構造図 S-17～	①Y2通軸組図：X1通基礎符号が伏図と整合していません。 ②X1通軸組図：CG、Pの符号が記載漏れ、基礎符号が不整合です。	図面を訂正しました。	構造図 S-17、18	<input type="checkbox"/> 補正 (訂正) <input checked="" type="checkbox"/> 補正 (新図書) <input type="checkbox"/> 追加説明	□
5		以上			<input type="checkbox"/> 補正 (訂正) <input type="checkbox"/> 補正 (新図書) <input type="checkbox"/> 追加説明	□
6					<input type="checkbox"/> 補正 (訂正) <input type="checkbox"/> 補正 (新図書) <input type="checkbox"/> 追加説明	□
7					<input type="checkbox"/> 補正 (訂正) <input type="checkbox"/> 補正 (新図書) <input type="checkbox"/> 追加説明	□

質疑事項の回答内容及び該当する  
図書、図面番号・頁等を記載。

以上